

現場の答えが見つかる 研削加工の専門展示会

出展の
ご案内

GTJ
2023

**Grinding
Technology
Japan 2023**

ジーティージェー2023

2023.3.8(水)～10(金)

幕張メッセ 展示ホール 8

主 催 / 日本工業出版 産経新聞社

www.gtj-expo.jp

ご挨拶

日本で初めての“研削加工技術と工具製造技術”に特化した展示会として、2019年にスタートしたGrinding Technology Japan (ジーティージェー ジャパン)も、今回で3回目を迎えます。2021年3月の第2回目は、新型コロナウイルス感染症の拡大が一進一退する中での開催となりました。そのような状況下でも、研削加工技術、工具製造技術に強い関心を持つ多数のご来場者をお招きし、充実した3日間とすることができました。関係各位のご協力に心より感謝申し上げます。

今回のGrinding Technology Japan 2023は、2023年3月8日(水)から10日(金)までの3日間、幕張メッセ・展示ホール7、8で開催いたします。新型コロナウイルス感染症対策がより進んだ中で、出展者、来場者の安全に最大限配慮した、価値あるリアル展示会を実現できるものと確信しています。

多数のご出展をお待ち申し上げます。

開催概要

会 期	2023年3月8日(水)～10日(金) 3日間 (隔年開催)
開場時間	10:00～17:00
会 場	幕張メッセ 展示ホール8
入 場 料	2,000 円(ただし招待券持参者・インターネットからの事前登録者は無料)
主 催	日本工業出版(株)  日本工業出版 (株)産経新聞社  産経新聞社
企 画	日本工業出版(株)「機械と工具」編集部
後 援	在日ドイツ連邦共和国大使館(予定)
特別協賛	切削フォーラム21
特別協力	(公社)砥粒加工学会
ネットワーク パートナー	GrindTec
協 賛	日本工作機械工業会、日本工作機械輸入協会、日本工作機械販売協会、日本鍛圧機械工業会、日本精密機械工業会、 日本機械工具工業会、日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、研削砥石工業会、ダイヤモンド工業協会、 日本光学測定機工業会、日本フルードパワー工業会、日本試験機工業会、日本歯車工業会、精密工学会、日本フルードパワーシステム学会、 ターボ機械協会、日本機械鋸・刃物工業会、全国機械用刃物研磨工業協同組合、日本包丁研ぎ協会(予定)

出展対象

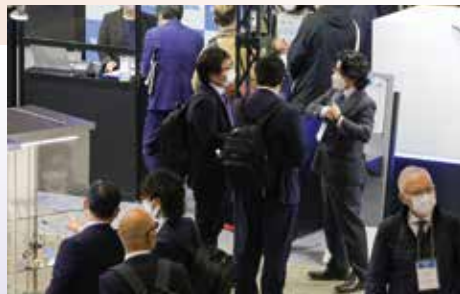
研削盤、研磨盤、砥石、ツルーイング装置、計測機器、周辺機器、研削工具、工具研削盤、切削工具、切削工具製造技術、
切削工具活用技術、切削油、切削油供給装置、切削油ろ過装置、他

来場対象

研削加工技術者・研究者、工具製造者、研削加工業者、学生、他

同時開催(一部予定含む)

- 砥粒加工学会 先進テクノフェア(ATF2023)
- 砥粒加工学会ポスター展
- 実演
- 研削コンシェルジュ
- 製品・技術説明会



新型コロナウイルス感染症の対策について

本展示会は出展社・来場者を始め関係者の皆様にとって安心・安全な展示会であるために感染症対策を講じて開催いたします。

出展要項

Aタイプ

出展小間規格

1小間=9㎡ (間口3m×奥行3m×高さ2.7m) 側壁・後壁のみ設置 (角小間は側壁なし)

出展料 ※料金は税込です。

1小間 **385,000円**(税込) 特別協賛の法人会員*の方 1小間 **330,000円**(税込)

*切削フォーラム21の会員のみの適用

一般の10小間を超える申込の場合、下記の割合で出展料を割引します。

10～19小間 出展料金の5%
20小間以上 出展料金の10%

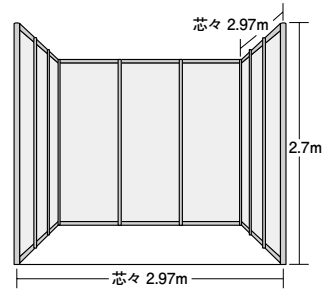
募集小間数 400小間

小間形態・装飾高さ制限

1～3小間 … 並列小間のみ
(高さ：4mまで使用可能※但し、1mセットバックした部分のみ)

4～9小間 … 並列小間、ブロック小間より選択可能
(高さ：4mまで使用可能 ※但し、並列小間は1mセットバック)

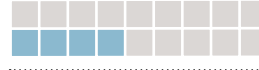
10小間以上 … 原則独立小間のみ(高さ：5mまで使用可能)
※4面開放の独立小間となります。並列小間をご希望の場合は
事務局までご相談下さい。高さ制限は日本展示会協会および
幕張メッセの策定した感染症対策ガイドラインによって変更になる場合がございます。



小間のレイアウト

展示物やブースの設置方法にあわせて、並列・ブロック・独立ダブル・独立トリプル・特別アレンジの5通りの小間アレンジが可能です。

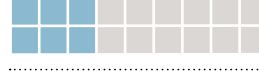
並列



独立ダブル小間
10小間以上



ブロック(ダブル)小間4小間以上



独立トリプル(3小間)小間
12, 15, 18小間のみ



特別アレンジ小間
20小間(180㎡)以上



出展料に含まれる費用

基準時間内の会場使用料金・照明・空調費、共有施設の工事費及び維持費、来場者プロモーション費、来場者サービスにかかわる費用 (会場案内等の制作)、会場事務局運営・安全管理・警備費用

出展料に含まれない費用

出展者の小間装飾費・搬入費及び運営費用、電気・ガス・水道等の設備一時幹線工事及び二次側工事と使用料 (システムパッケージ申込は別途)、臨時電話等通信回線の架設費用と通信料金、展機機器及び対人傷害などの保険料、会場設備・備品及び他社展示物の破損、紛失弁償費、放置された装飾資材等の残材、ゴミ処分に係る費用、その他、通常出展料に含まない費用とみなされるもの

パッケージ装飾

※詳細・申込については、出展者説明会にてご案内いたします。
※料金は税込です。

小間装飾を簡易に行うためのパッケージプランをご用意いたします。

小間装飾パッケージプラン

● パラペット ● 受付カウンター ● 折りたたみ椅子 (1ヶ) ● 照明 (蛍光灯20W×1+スポットライト15W×2) ● コンセント (2口) 一ヶ所 (100V-900Wまで使用可能)
● 社名表示 ● カーペット ● 名刺受 (1ヶ) ● 1kW以内の電気幹線工事、使用料含む ● カタログスタンド (A4/12段) (1台)

主催者会員、会員以外とも **132,000円** (消費税込。出展料は除く。予定)



Bタイプ 1社1小間限定

出展小間規格

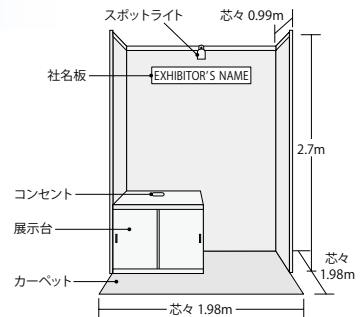
1小間=間口2.0m×奥行2.0m×高さ2.7m 一定装飾付き (角小間は側壁なし)

出展料

一般：**220,000円**(税込) 会員：**198,000円**(税込) ※出展料、簡易装飾込み

出展料に含まれるもの：間口2.0m×奥行2.0mの展示スペース、間仕切り(後壁、側壁1m)、社名板、カーペット、展示台：横幅1.0m×奥行1.0m×高さ0.8m、引き戸ユニット(鍵ナシ)、スポットライト：22W×1、コンセント(アース付100V)：2個口×1,500Wまでの電気幹線工事費・電気使用料

※備品の追加注文がある場合は、別途ご請求させていただきます。詳しい資料は出展者説明会にてお渡しいたします。
※上記基本ディスプレイを使用しない場合も、料金を差引くことはできませんのでご了承ください。



製品・技術発表会

展示会場内の特設セミナースペースで開催する新技術・新製品PRセミナー

日時：2023年3月8日(水)～10日(金) 10:00～17:00 内で45分間

場所：展示会場内特設会場(シアター形式 80名定員)

発表料金：1セッション 55,000円(税込)

運営方法：1、聴講無料(各回総入替)

2、受付・進行は発表各社が担当(登録や名刺回収は自由です)

会場設備：受付(机、イス)、聴講席、演台、マイクセット、プロジェクター、スクリーン

P R：案内状、ホームページ等に社名・プログラムを掲載

〈注〉・申込書に20字以内でセミナータイトルを記載下さい。

・終了後は現状復帰をお願いいたします。

・PC使用の場合は各自お持ち下さい。※接続テスト等はご相談下さい

・発表日時は主催者にて決定します。

※開催日に有効な「感染拡大予防ガイドライン」に基づく定員を採用します。

従いまして表記の定員から増減する可能性がありますこと、予めご承知おきください。

公式Webサイト バナー広告

貴社のリンクバナーを公式WEB(和・英)に開催1か月前から掲載

掲載期間：2023年2月8日(水)～4月7日(金) ※予定

画像サイズ：W200px × H40px GIF形式 ※アニメーションGIF可

掲載料金：1枠 55,000円(税込)

原稿締切日：2023年1月20日(金) ※リンク先指定の上、完成データをご提出下さい。

前回レポート

Grinding Technology Japan 2021

Report

会 期 2021年3月2日(火)～4日(木)3日間

会 場 幕張メッセ 展示ホール4

出展規模 126社・団体・研究室 272小間

▶登録入場者数:合計 **3,603名**

2021年(2回目) ※新型コロナウイルスの感染拡大のため、緊急事態宣言期間中						2019年(1回目)	
		来場者数	出展者来場者数	天 気	合 計	開催日	来場者数
開催日	3月2日(火)	563名	356名	雨時々曇り	919名	3月18日(月)	1,645名
	3月3日(水)	539名	320名	晴れ	859名	3月19日(火)	1,713名
	3月4日(木)	593名	380名	晴れのち曇り	973名	3月20日(水)	1,630名
合 計		1,695名	1,056名		2,751名	合 計	4,988名
オンライン登録者数		852名					
合 計		3,603名					

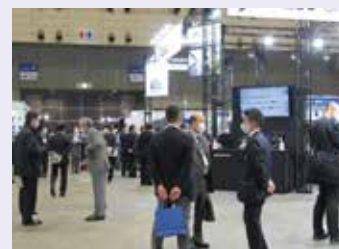
※リピーター(1日に複数来場した人)は1名としてカウント。

※来場者:展示会に来場した方。出展者は含みません。

※オンライン登録者:オンライン展示会のみに参加された方。

出展社一覧

出展登録者名	出展登録者名	Exhibitor Name / Co-exhibitor Name	Exhibitor Name / Co-exhibitor Name
株式会社アイゼン	パルステック工業株式会社	A.L.M.T. Corp.	OKUMA Corporation
株式会社リスモツール	一般社団法人ファクトリーサイエンティスト協会	ABICO R&D CO., LTD.	Organization for Small & Medium Enterprises and Regional, JAPAN
旭ダイヤモンド工業株式会社	フォルマー・ジャパン株式会社	AFC Japan Corporation	PRIORITY CO., LTD.
株式会社アビコ技術研究所	二村機器株式会社	Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.	PULSTEC INDUSTRIAL CO., LTD.
株式会社アヤボ	株式会社プライオリティ	Ayabo Corporation	RETENMAIER JAPAN CO., LTD.
株式会社アライドマテリアル	ブラザー・スライスルーブ・ジャパン株式会社	Blaser Swisslube Japan Co., Ltd.	RYOCO SEIKI CO., LTD.
株式会社石川工具研磨製作所	プリンクマン・ポンプ・ジャパン株式会社	BRINKMANN PUMPS JAPAN CO., LTD.	SANWA CREATION CO., LTD.
株式会社宇都宮製作所	株式会社ブンリ	BUNRI Inc.	Seiko Instruments Inc.
AFCジャパン株式会社	株式会社豊幸	CERATIZIT Japan Corporation	SHIGIYA MACHINERY WORKS LTD.
NKワークス株式会社	株式会社マイスター	CGTech Inc.	SHOH KOH CO., LTD.
オークマ株式会社	牧野フライス精機株式会社	CNK CO., LTD.	SOHRYU SANGYO CO., LTD.
オオタ株式会社	松澤精工株式会社	COOL TECH LTD.	Sumitomo Heavy Industries Finetech, Ltd.
株式会社片桐製作所	株式会社ミスズ	Dynamic Tools Corporation	Summit Super Abrasive Co., Ltd.
カネテック株式会社	三鷹光器株式会社	EHWA DIAMOND CO., LTD.	TAIYO KOKI CO., LTD.
株式会社Kamogawa	株式会社三鷹工業所	EISEN CO., LTD.	The Japan Society for Abrasive Technology
株式会社ギケン	三井精機工業株式会社	/ RESMOTOOL CO., LTD.	THE NIKKAN KOGYO SHIMBUN, LTD.
クールテック株式会社	株式会社ものづくりレビュー	Eurotechno Inc.	Three-F Giken Co., Ltd.
株式会社グローバルダイヤモンド	株式会社ヤマシタワークス	/ AM Technology Co., Ltd.	Tokyo Engineering Co., Ltd.
KFカーバイドジャパン株式会社	/ 日本スピードショー株式会社	/ Agathon AG	TOYODA VAN MOPPE LTD.
京滋興産株式会社	株式会社ユーザー通信社	/ Bruker Alicona	TOYOOKI KOGYO CO., LTD.
宏昌精機株式会社	株式会社ユーロテック	Factory Scientist Association	TRANSOR FILTER JAPAN CO., LTD.
光洋機械工業株式会社	/ AM Technology Co., Ltd.	FUTAMURA MACHINES & TOOLS CO., LTD.	TRIO ENGINEERING CO., LTD.
株式会社サミットスーパーアプレシブ	/ Agathon AG	Giken CO., LTD.	User Tsushin Co., Ltd.
三和クリエーション株式会社	/ Bruker Alicona	GLOBAL DIAMOND CO., LTD.	UTSUNOMIYA SEISAKUSHO CO., LTD.
株式会社CNK	菱高精機株式会社	Golden Egret Carbide Japan Co., Ltd.	VOLLMER JAPAN CORP.
株式会社CGTech	レッテンマイヤー・ジャパン株式会社	(GESAC Japan)	WALTER EWAG JAPAN K.K.
株式会社ジェイテクト	ワルター・エワーグ・ジャパン株式会社	Grinding Forum 21	/ Blohm Jung GmbH
株式会社シグマ精機製作所	/ スチューダテック株式会社	HOUKO CO., LTD.	/ StuderTEC K.K.
株式会社潤滑通信社	/ Blohm Jung GmbH	ISHIKAWA Tool Grind Co., Ltd.	Yamashita Works Co., Ltd.
昌弘貿易株式会社		Japan Industrial Publishing Co., Ltd.	/ Japan Speed Shore Co., LTD.
住友重機械ファインテック株式会社		JAPAN WOLFRAM CO., LTD.	
株式会社スリーエフ技研		JTEKT CORPORATION	
セイコーインスツル株式会社		KAMOGAWA CO., Ltd.	
切削フォーラム21		KANETEC CO., LTD.	
株式会社CERATIZIT Japan		Katagiri Seisakusho Co., Ltd.; INC.	
双龍産業株式会社		Keijikousan Co., Ltd.	
ダイナミックツール株式会社		KF Carbide Japan Co., Ltd.	
株式会社太陽工機		KOSHO PRECISION CO., LTD.	
株式会社東京エンジニアリング		KOYO MACHINE INDUSTRIES CO., LTD.	
独立行政法人中小企業基盤整備機構		Lubrication Technology Inc.	
豊興工業株式会社		Makino Seiki Co., Ltd.	
豊田バンモップス株式会社		MATSUZAWA SEIKO CORPORATION	
トランザーフィルター・日本株式会社		Meister Inc.	
株式会社トリオエンジニアリング		MISUZU CO., LTD.	
砥粒加工学会		MITAKA INDUSTRY CO., LTD.	
株式会社ナガセインテグレックス		MITAKA KOHKI CO., LTD.	
株式会社ナノテム		MITSUI SEIKI KOGYO CO., LTD.	
株式会社ニートレックス		Monodukuri-Review	
日刊工業新聞社		NAGASE INTEGRAX CO., Ltd.	
日清工業株式会社		Nano-TEM Co., Ltd.	
日本シュネーベルガー株式会社		NIPPON DIAMOND CO., LTD.	
日本ダイヤモンド株式会社		Nippon SCHNEEBERGER K.K.	
日本ウォルフラム株式会社		NISSEI INDUSTRY CORPORATION	
日本金鋼硬質合金株式会社 (GESAC Japan)		nitolex Corporation	
日本工業出版		NK WORKS CO., LTD.	
二和ダイヤモンド株式会社		Ohta Inc.	



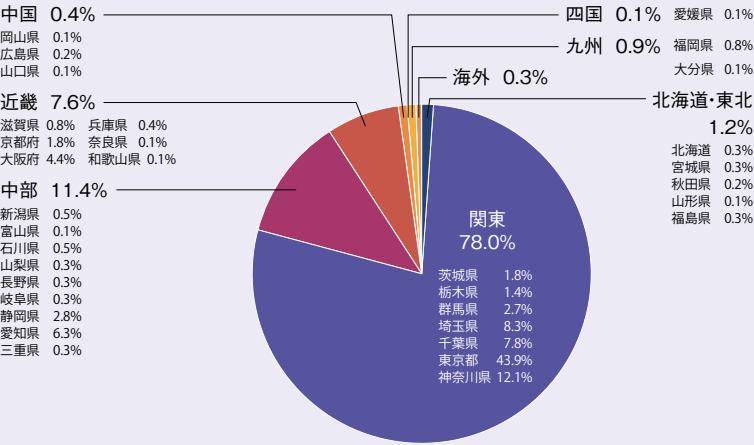
砥粒加工学会

岩手大学 水加工環境調和型システムネットワーク
機械加工の廃液処理を削減し環境と人にやさしい水加工システムについて
富山県立大学 岩井研究室
ウルトラファインバブルクーラントとレーザークリーニング援用ドレッシング
富山高等専門学校 西田山本研究室
磁気機能性流体を用いた精密研磨法（平面研磨）
茨城大学 伊藤研究室
PELID 技術を利用した砥石製作の試み
茨城大学 nLab（周・清水・小貫・尾脇研）
ウエハ精密研削と周辺技術の研究開発
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 先進パワーエレクトロニクス研究センター
次世代パワー半導体用SiCウェハの低コスト・高容量生産加工技術開発コンソーシアム
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 インダストリアルCPS 研究センター
産総研臨海副都心センター CPS 研究棟の取り組みとHCMiコンソーシアム
芝浦工業大学 設計・製造システム研究室（酒井研究室）
研究室紹介（非回転切削工具、レーザ加熱搅拌接合、超音波援用加工）
埼玉大学 生産環境科学研究室
砥粒加工・レーザ加工による精密微細加工事例紹介
日本工業大学 ニノ宮研究室
地球環境に配慮した研削加工技術
東京都市大学 表面加工研究室
多彩な研削・噴射加工・表面処理を組み合わせた表面創製技術についてポスター展示
防衛大学校 精密加工研究室／制御加工研究室
防衛大学校における精密加工への取り組み

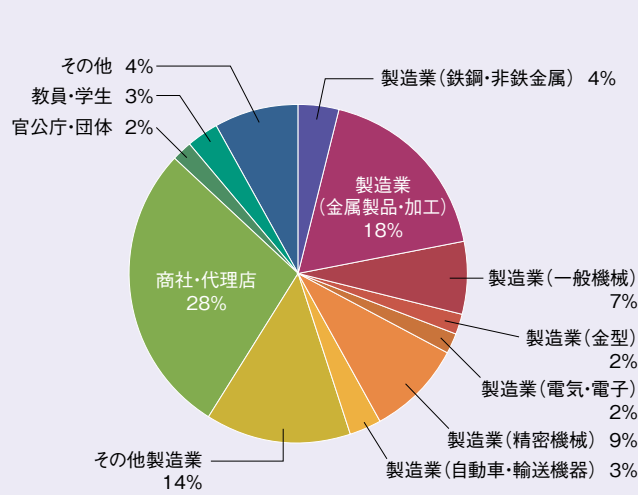
千葉大学 加工物理学研究室
切削中の刃先交換式工具のカッタボディ内部応力可視化
日本大学 山田研究室
研削中の砥石はどうなっているのか
千葉工業大学 菅研究室
吸引方式を利用した局所プラズマによるナノ構造加工
中部大学 超精密加工研究室
ウルトラファインバブルクーラントを用いた高精度・高能率研削
中部大学 安達研究室
超長尺内面研削スピンドルによる深穴内研加工技術
岐阜大学 上坂・古木研究室
研削砥石の机上状態評価装置の開発・試作
京都工芸繊維大学 機能表面加工工学研究室
鏡面加工および微細テクスチャリングによる高機能表面の創成
京都工芸繊維大学 マイクロ・ナノ加工工学研究室
本研究室における研究内容の紹介
岡山大学 機械加工工学研究室
岡山大学機械加工工学研究室における研究内容紹介 （最新の研削加工技術、モニタリング技術からデータ解析技術まで）
佐世保工業高等専門学校 坂口・川下研究室
ディープラーニングを用いた研削工具表面状態の計測・評価

来場者分析

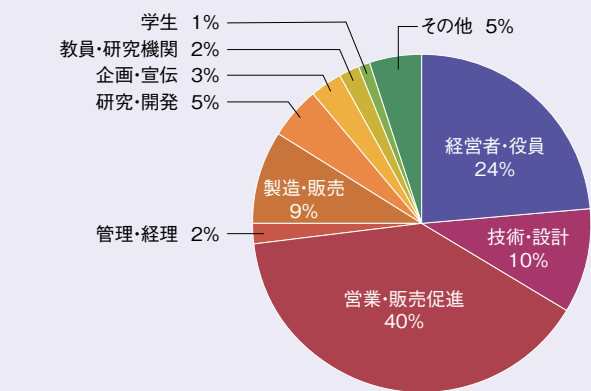
来場者の事務所所在地別割合



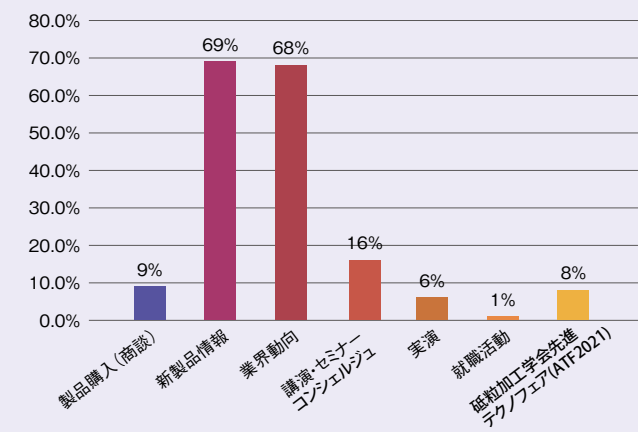
業 種



職 種



来場目的 複数回答



開催までのスケジュール(予定)

Schedule

2022年9月30日 (金)	出展申込締切
2022年12月上旬	出展者説明会 ※ブースレイアウトの発表、会場構成、装飾規定、搬入・搬出などを説明します。 会場・日程など詳細は10月に出展申込企業にお知らせします。
2022年12月中	展示会招待状の完成 ⇒ 配布 ※出展者には無料で希望枚数を差し上げます。
2023年1月中旬	出展ブースに関わる諸申込み締切 (電気、備品など) ※申込書類は出展者説明会にて配布。
2023年3月5日 (日) ～7日 (火)	展示品搬入・ブース装飾
2023年3月8日 (水) ～10日 (金)	展示会開催
2023年3月10日 (金)	搬出・撤去 (17:00～21:00)
2023年3月11日 (土)	搬出・撤去 (9:00～17:00)
2023年5月下旬まで	終了報告書のお届け



会場へのアクセス

幕張メッセ 〒261-0023 千葉市美浜区中瀬 2-1 Tel. 043-296-0001 <http://www.m-messe.co.jp/>



●電車の場合

JR 京葉線

東京駅 約30分
蘇我駅 約12分
海浜幕張駅 徒歩5分

JR 総武線・京成線

秋葉原駅 約40分 幕張本郷駅 約17分 幕張メッセ中央

●車の場合

東京都心・羽田空港方面から	約40分
湾岸習志野IC.(東関東自動車道)から	約5分
幕張IC.(京葉道路)から	約5分
成田方面から	約30分
湾岸千葉IC.(東関東自動車道)から	約5分

お申込・お問合せ

産経新聞社 事業本部 コンベンション事業部